



2月19日(月)、中野サンプラザホールで第69回卒業式が行われました。
1年生・2年生が3年生と接する最後の時。
これまでの感謝の気持ちをもって送り出したい。
会場の外には400名を超える在校生が花道を作りました。



卒業式は、静かで大人の時間という感じ。先輩方の姿は、とてもカッコよかった。堀越賞を受賞した先輩方の一糸乱れぬ受賞シーンを見て、私も何かの賞をいただけるように頑張ると強い気持ちが湧きました。
ヒップホップ同好会の先輩方は、面白く・騒がしく・不思議な存在。憧れていました。応援委員会の先輩方には、いつも元気をいただきました。
堀越高校は、上級生が優しく、面倒見が良い。先生方とも距離が近く、下級生の私たちにとっては、安心して学園生活を送ることができます。
先輩方が守り続けてきた堀越高校の魅力をこれからは私たちが受け継いでいきます。



第1部の式典は、2時間があったという間に過ぎていきました。静寂の中、凛々しく、厳かな時間が流れ、“先輩たちは卒業するんだ”という気持ちが湧いてきました。特にお世話になった応援委員会と書道同好会の先輩たち。いつも賑やかだった先輩たちも、静かに最後を迎えていました。
花道を作り先輩を待つ時間は、長いようで短い。“ありがとうございました”を伝えたくて、じっと待っていました。先輩方は、いつも私たちにフラットに接してください、明るく・楽しく・頼りになる存在でした。これからのそれぞれの道を頑張りたい。自分も先輩方から教わった優しさを先輩に伝えていきます。